

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族の意見や要望が表出できる場の一つとして、家族会の開催を働きかけるなど、家族との交流の場を作って欲しい。	家族会の定期的な実施と施設行事の参加を促し家族との積極的な交流を図る。	まずは家族会の実施及び現在従事者間で行われていた担当者会議に家族も参加していただくように促していく。家族会は年末年始のいずれかの施設行事の際に併せて家族会を行う予定。11月からの業務の変更によりケアカンファレンスの時間の確保が可能となり家族の参加も検討している。	3ヶ月
2	35	ホームだけが被災するとは限らず、近隣からの災害を考え、避難方法や夜間時の対応方法等、ホーム独自の訓練の必要性がある。	いろいろな災害の状況及び昼夜を問わず利用者が避難できる方法をスタッフが対応できるようマニュアルを作成し、また定期的に訓練を実施する。	現在マニュアルの作成中 また消防署職員より防災についての資料(小規模福祉施設の避難誘導についてのビデオと福祉施設の避難訓練のビデオ)をいただき 全スタッフで見て意識づけを行っている。また定期的にレクの時間を使って避難訓練(利用者も参加して)も考えている。年度内には夜間の避難訓練(スタッフ一人の場合の火災想定)の実施も検討したい	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。